

## 世界に向けた家電・電気とポップカルチャーの発信地



秋葉原駅の周辺700メートル四方のエリアに世界最先端技術の家電品やポップカルチャーの魅力が集積。電気店での多言語対応やガイドツアーの実施により、年間約50万人(推定)の外国人が訪れる。



東京アニメセンターを訪れる外国人観光客

### 外国人来訪者数

JNTO訪日外客訪問地調査より推計

平成13年(2001)	35万人
平成14年(2002)	33万人
平成15年(2003)	34万人
平成16年(2004)	44万人
平成17年(2005)	52万人

### 魅力

歴史・文化

まちめぐり・まち景観

買い物

### 個性豊かな魅力ある街 秋葉原

秋葉原電気街は、もともと免税店などを目当てに買い物に来る外国人旅行者が多かったが、最近ではアニメやフィギュア、メイドなどのサブカルチャーの要素が加わり、他の地域とは比較できない独自の魅力が満載。

また、国と秋葉原地域の民間等の協働により、外国人旅行者のための「COOL AKIHABARA MAP」を試験的に作成。



COOL AKIHABARA MAP

### 刻々と変貌を遂げるIT関連産業拠点

秋葉原駅周辺では、産学連携の拠点とした「秋葉原ダイビル」と集客機能を担う商業施設、駐車場、オフィスからなる「秋葉原UDXビル」の開業やつくばエクスプレスの開業、最新鋭の大型電気店の開店などにより、日々進化を遂げている。国内外の消費者が主導で進化していく街。

### 取組

PR・誘致活動

案内・情報提供

体験・イベント開催

### 秋葉原新発見ツアーの実施

日本ツーリズム産業団体連合会(TIJ)は、観光地としてのアキバを目指し、外国人観光客向けの無料ガイドツアー「秋葉原新発見ツアー」を2005年11月より開始し、2007年7月から通年化。<2007年7月～9月の参加実績 138名(土曜日のみ開催)>



秋葉原新発見ツアー

### 様々な国からの来訪者に対応できる電気商店街



秋葉原電気街

日本の最先端技術の電化製品を世界各国から買い求めに来る外国人旅行者のため、免税店では多言語によるきめ細かい対応が可能。店舗によっては、20カ国語での対応も可能。

### 海外に向けた情報発信拠点

訪日外国人旅行者50万人が来訪する秋葉原で「2007 Yokoso! Japan Weeks」のオープニングイベントを開催。また、急増する国内外からの訪問客のニーズに対応するため、業種、業態、従来の組織を越えた連携により、地域活力創出(地域経済活性化)と秋葉原ブランドの維持・向上を図るため「NPO法人 秋葉原観光推進協会」を平成19年10月に設立。



「2007Yokoso! Japan Weeks」オープニング

千代田区観光・特命課又は区民商工課/千代田区観光協会  
TEL:03-5211-4140 URL:http://www.kanko-chiyoda.jp/